

# 景況レポート

(12月分・情報連絡員80名)

## 景況DI値が4ヵ月ぶりに改善

### 【概況(全体)】

12月分の県内景況は、前年同月と比較して景況が「好転」したとする向きが7.5%(前回調査8.8%)、「悪化」が30.0%(同38.8%)で、業界全体のDI値は-22.5となり、前月調査と比較し7.5ポイント上回った。

全国及び東北・北海道ブロックとの比較では、本県の景況DI値は、非製造業は低調となったものの、製造業は好調を維持しており、全体のDI値も全国及び東北・北海道ブロックを上回った。

### 【業界別の状況】

業界別では、食料品や繊維業、小売業で業況の悪化割合が縮小した。一方、卸売業や建設業では景況感が後退した。

なお、全体の景況感は、需要の減退や個人消費の低迷等により景気回復を感じられない状況が続いていることに加え、継続する生鮮食品の高騰と年末需要の動きが売上高を押し上げている反面、輸入材料や人件費等の経営コストも増大しており、内需不振と廉価志向も緩和されないことから、中小企業の先行きは依然として注視していく必要がある。

### ＜全国及び東北・北海道ブロックとの景況DI値の比較＞

	秋田県	全国	東北・北海道
全体	-22.5	-22.9	-24.6
製造業	-12.5	-20.4	-17.5
非製造業	-29.1	-24.8	-28.8

### ＜景況天気図＞

項目	業界の景況	売上高	販売価格	取引条件	資金繰り	雇用人員
製造業						
非製造業						

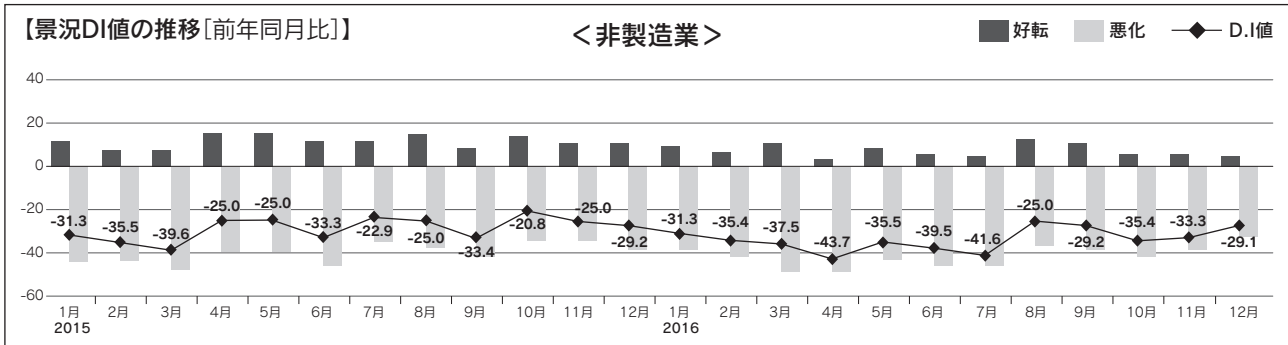
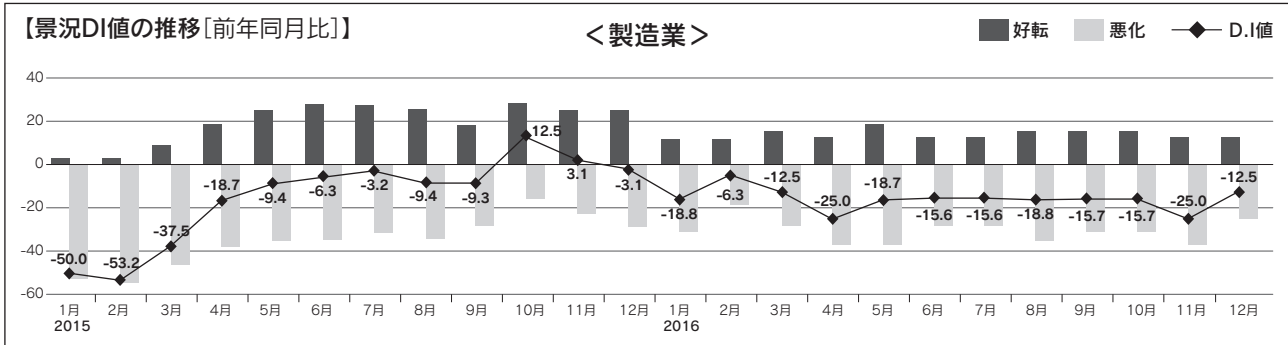
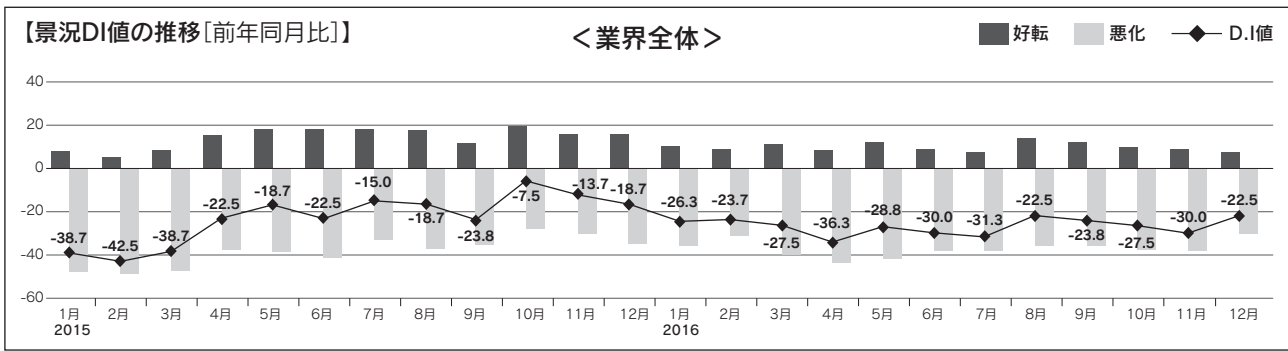
【凡例】 **【天気図の見方】**  
前年同月のDI値をもとに作成しています。

※DI値とは、Diffusion Index(ディフュージョン・インデックス)の略で、増加(好転)したとする企業割合から、減少(悪化)したとする企業割合を差し引いた値です。

### 【業界の声】 ～製造業～

(回答数：32名 回答率：100%)

食料品 (清酒)	清酒出荷量は2,132,767ℓで、前年同月比100.9%となった。また、タイプ別でも吟醸酒が前年同月比108.5%、純米酒が同103.4%と好調に推移した。
繊維工業 (ニット)	一昨年の閑散期の状況に逆戻りしている。春物生地の入荷も全般的に遅れており、各組合員企業は対応に苦慮している。
繊維工業 (繊維)	前月同様、厳しい状況が続いている。しかし、少しずつ春物商品の発注が出てきており、今後の売上に期待している。(県南地区)
木材・木製品 (一般製材)	12月の売上は、若干ではあるが回復傾向にあり、今後の売上に期待している。(中央地区)
木材・木製品 (プレカット)	12月は市営住宅等の受注があり、前年同月並みの業績を確保した。また、来月も引き続き大型案件があり、前年並みの出荷となる見込である。
印刷	定期的物件の激減及びスポット物件の減少により、売上は低調に推移している。(県南地区)
窯業・土石製品 (生コンクリート)	12月の出荷数量は、前年同月並みに推移した。また、4～12月の累計では前年比約91%となった。今後、本格的な冬場にさしかかり、数量減も予想されることから、各組合員企業とも厳しい経営状況が予想される。
鉄鋼・金属 (鉄鋼)	見積依頼は減少傾向にあり、新規受注も厳しい状況にある。
一般機器 (金属加工)	業況は、組合員企業の大半が活発に推移している。しかし、納期や単価面では、依然として厳しい状況が続いている。
その他の製造業 (漆器)	12月になり工芸館の来館者が減少し、売上も前年より減少となった。今後、地元での冬のイベントや首都圏での展示会等も開催されるため、情報発信、売上増加に繋げていきたい。



【業界の声】 ~非製造業~

(回答数：48名 回答率：100%)

- 卸売業 (商業卸) 少子高齢化と人口減少により需要が低迷している。また、市場の縮小等により売上も減少傾向にあり、景気回復は実感できていない。(秋田市)
- 小売業 (クレジット) 12月の総取扱高は、前年同月比で約1%の増加となった。家電量販店や自動車整備、スポーツ用品店の売上が若干ではあるが増加した。(大館市)
- 商店街 全体の売上は前月同様に減少傾向にある。節約指向から個人消費は伸び悩み、買い物客も減少しているため、厳しい業況となっている。(秋田市)
- 街区内の学習塾では、前年同月より生徒数が増加している。(横手市)
- サービス業 (旅行) 12月の売上は、前年同月比で国内旅行は114%、海外旅行は96%で推移した。円安にもかかわらず海外旅行が予想以上に好調であった。
- 建設業 (管工事) 前月同様に新規工事が皆無の状況であるため、厳しい業況となっている。(大館市)
- 建設業 (電気工事) 一般住宅の増改築、新規工事ともに順調に推移している。積雪が少ないことで、関係業者は工期の短縮を迫られている状況にある。(大仙市)
- 運輸業 (トラック) 12月は県外の受注も多く、全国ネットのWebKITを大いに活用したことにより各組合員企業とも多忙となり、輸送回転は前月比150%と好調に推移した。(中央地区)
- その他の非製造業 (砂利採取) 生コン用骨材・リサイクル材の販売が大半を占めており、路盤材等の出荷は依然として動きが鈍い状況である。(県南地区)